



## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		25年度決算	26年度決算	27年度決算
事業費(円)		288,626	351,619	317,392
(財源内訳)	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	100,000	200,000	200,000
	市町振興共同事業助成金	0	0	78,261
	一般財源	188,626	151,619	39,131

  

成果(活動)指標	指標名	指標設定の考え方	単位	区分	25年度	26年度	27年度
	①	移住相談者数	移住に対する相談に直接答えることで、五島への移住に対する不安を少しでも取り除き、結果として将来的な移住者の増加へと繋がる事が期待できる。	人	目標	-	10
				実績	-	8	22
			目標達成率(%)		-	80.0	110.0
②			人	目標			
				実績			
			目標達成率(%)				
③			人	目標			
				実績			
			目標達成率(%)				

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 	(影響内容、程度等) 全国的に少子高齢化や人口減少が問題となっている昨今において、離島という厳しい状況下にある本市においては、様々な手段で情報発信を行い、継続的に田舎暮らしの魅力を発信していく必要がある。特に「田舎暮らし」、「島暮らし」に関心が高まっている中、離島に特化したイベントにおいて、来場者に対し五島市をPRする機会が失われることは、移住者数増加のきっかけを失うことにつながる。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		前回までよりも、移住相談に力を入れ、相談スペースの確保や、積極的なPRを行った。	
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 今後も継続して移住相談スペースを設置し、来場者の目につきやすく、気軽に相談できる環境をつくる必要がある。また、移住ハンドブックや移住体験ツアーの開催など、発信できる情報の強化を行うことで相談者数の増加につなげる。	
	実施予定 期 日	H28 年度		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		民間委託化や非常勤化等の検討はないと考えるが、移住者や民間団体等と連携して行う	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		まずは気軽に相談できる環境づくりが必要と思われる。相談料が有料となると相談の機会が少なくなると思料される。	

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施（予定）時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		
実施予定時期		H28			
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	大都市圏内での情報発信は、まずは『五島』を知ってもらうための有効的な手段であり今後も必要な活動だと考えられるため今後も継続して実施していきたい。				